

中学生2年生*単元確認テスト*1学期①			式の計算			
組 番	名 前		考え方 /0	技能 /7	知・理 /3	計 /10

1 次の多項式は何次式か答えなさい。(知・理1点×3)

(1) $3x^2 - x + 5$

(2) $8a + 6b$

(3) $7x^2y + xy - 4x$

2 次の計算をこなさい。(技能1点×4)

(1) $3a - 4b + 5a - 5b$

(2) $4x^2 - 2x - 3x^2 + 7x$

(3) $(5x + 2y - 6) - (7x - 3y + 1)$

(4) $3(a - 2b) + 2(a + b)$

3 次の計算をこなさい。(技能1点×3)

(1) $3a^2b \times 4b$

(2) $(-6a)^2$

(3) $8x^2y \div (-2xy)$

中学校2年生*単元確認テスト*1学期②			文字式の利用			
組 番	名 前		考え方 /3	技能 /5	知・理 /2	計 /10

1 次の数量を表す式をつくりなさい。(知・理1点×2)

(1) 十の位の数が x 、一の位の数 y である2けたの整数

(2) 3つの続いた整数のうち真ん中の整数を m としたとき、残りの2つの整数

2 バラで1個ずつ売られているトマトと、3個入りのパックで売られているトマトがある。トマトを全部で20個買うとき、次の問いに答えなさい。(技能1点×2)

(1) トマトをバラで x 個、パックで y パック買うとき、 x と y の関係を式で表しなさい。

(2) トマトをバラで5個買うとき、パックはいくつ買うことになりますか。

3 次の等式を [] の中の文字について解きなさい。(技能1点×3)

(1) $x + 4y = 2$ [x]

(2) $3a - 5b = 6$ [b]

(3) $\ell = 2\pi r$ [r]

4 次の左の 内の言葉と右の 内の言葉をつなげた文が常に正しくなるように、・と・を線で結びなさい。(考え方1点×3)

3つの続いた整数の和は	・	・	2の倍数になる。
4つの続いた整数の和は	・	・	3の倍数になる。
5つの続いた整数の和は	・	・	5の倍数になる。

中学校2年生*単元確認テスト*1学期③		連立方程式				
組番	名前		考え方 /0	技能 /6	知・理 /4	計 /10

1 次の にあてはまる数または言葉を書きなさい。(知・理 (1) 2点 (2) (3) 各1点)

(1) $2x + 3y = 7$ のように、2つの文字をふくむ1次方程式を 元 次方程式という。

(2) 連立方程式を解く方法には、2つの式を足したり、引いたりすることで、文字を消去して解く 法と、一方の式を他方の式に代入して文字を消去して解く 法がある。

2 次の連立方程式を解きなさい。(技能1点×6)

(1)
$$\begin{cases} 3x - y = 7 \\ 2x + y = 3 \end{cases}$$

$x =$, $y =$

(2)
$$\begin{cases} x - y = -4 \\ 3x - 5y = -14 \end{cases}$$

$x =$, $y =$

(3)
$$\begin{cases} 3x - 2y = 11 \\ 4x - 7y = 6 \end{cases}$$

$x =$, $y =$

(4)
$$\begin{cases} y = x - 1 \\ 3x + y = -17 \end{cases}$$

$x =$, $y =$

(5)
$$\begin{cases} 2(x - y) + y = -1 \\ 3x + y = 6 \end{cases}$$

$x =$, $y =$

(6)
$$\begin{cases} 0.3x + 0.2y = 1 \\ \frac{1}{2}x + \frac{5}{6}y = \frac{8}{3} \end{cases}$$

$x =$, $y =$

中学校2年生*単元確認テスト*1学期④		連立方程式の利用				
組番	名前		考え方 /7	技能 /3	知・理 /0	計 /10

1 ある美術館に入るとき、中学生2人と大人3人では、1900円、中学生3人と大人2人では、1600円かかります。中学生の入館料を x 円、大人の入館料を y 円として、次の問いに答えなさい。(考え方(1)2点、技能(2)1点)

(1) 連立方程式をつくりなさい。

{

(2) 中学生の入館料と大人の入館料を求めなさい。

中学生の入館料
,
大人の入館料

2 太郎さんは、A地点からB地点までの26kmを移動しました。太郎さんは、はじめ時速10kmで走って、途中から時速3kmで歩き、全体で4時間かかりました。次の問いに答えなさい。

(考え方(1)2点(2)1点 技能(3)1点)

(1) 太郎さんが走った道のりを x km、歩いた道のりを y kmとして連立方程式をつくりなさい。

{

(2) 花子さんは、太郎さんが走った道のりと歩いた道のりを求めるために、次のような連立方程式をつくりました。花子さんは何を x 、 y として考えたのか答えなさい。

$$\begin{cases} x + y = 4 \\ 10x + 3y = 26 \end{cases}$$

$x \cdots$
,
 $y \cdots$

(3) 太郎さんが走った道のりと歩いた道のりを求めなさい。

太郎さんが走った道のり
k m,
歩いた道のり
k m

3 大小2つの数があり、2つの数の差は24です。また、大きい数から3をひいた数は、小さい数の4倍に等しい。大きい数を x 、小さい数を y として次の問いに答えなさい。

(考え方(1)2点 技能(2)1点)

(1) 連立方程式をつくりなさい。

{

(2) 2つの数を求めなさい。

大きい数
,
小さい数